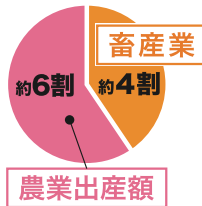


# 命や資源を大切にっかう工夫

## 畜産農家の取り組みと、目指す循環型社会

日本の畜産業は、農業出産額の約4割で、農業全体にとっても重要な役割を担ってるよ。



日本の畜産は飼料・家畜・堆肥の循環型のサイクルで、農業生産全体にとっても重要な役割を担ってるよ。

農作物の一部は飼料として活用されるよ

持続可能な畜産や農業

堆肥で良い土をつくり、農作物や飼料を作るよ

糞尿の利用はリサイクルでもあるし廃棄物を減らすリデュースでもあるね

堆肥の利用は使用する肥料を減らせるリデュースだね

循環型畜産・農業を進めると、飼料や肥料の自給率も上がるね。

## 食べものへの感謝の気持ちを忘れずに



いただきます

感謝の気持ちを込めて食べものを頭上に押しいただくことと、お肉に限らず食べものの“いのち”をいただくという、2つの意味があるよ。



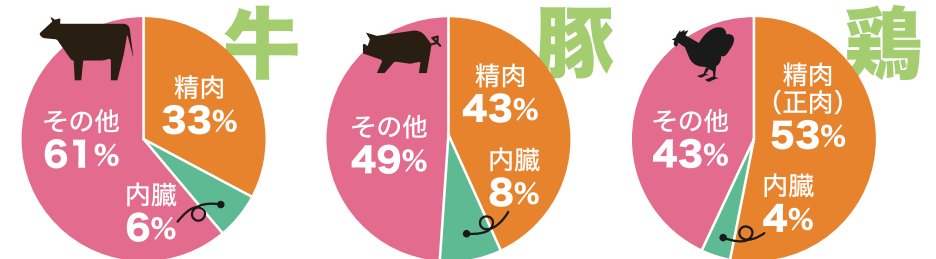
ごちそうさま

ごちそうさまの「馳走(ちそう)」には、「走りまわる」という意味があるよ。走りまわって食べものを準備してくれた、すべての人へ感謝の気持ちを伝える言葉だね。



## 余すところなく大切に食べる

家畜からとれる精肉だけでなく、内臓まで食べることは、命を大切にすることと一緒にだね。



## 余すところなく活用する

家畜は、お肉以外にも活用されるよ。余すところなく活用されたものを、畜産副産物っていうよ。

### 畜産副産物

食料(内臓)  
かばん・靴・衣料・飼料・肥料・筆・  
ブラシ・ラード・石けん・医薬品・ゼラチン・  
工業製品(塗料、潤滑油、タイヤ)など



## みんなで減らせる食品ロス

世界では食料の1/3が捨てられているよ。1年間の世界の食料援助の量は、おおよそ500万トン(国連WFP(世界食糧計画))、日本国内で廃棄される食品(食品ロス)の量も、1年間で、おおよそ約500万トンなんだって。



無駄にしないことが、食料問題だけでなく、自給率のアップなど、さまざまな問題の解決につながるんだ

日本では、食品廃棄の半分以上が、家庭から出ているよ。毎日、国民1人1人が、おにぎり1個分の食料を捨てるのと、同じ量だよ。みんなや家族が、食べ残しなどを減らすことが、食品ロス削減につながるよ

